

No.	掲載ページ	箇所	旧	新
1	表紙	策定年月	平成27年10月	平成27年10月 (平成28年3月改定版)
2	6	下から 2行目	平成24年は、1.25と低い値になっていますが、これは、東日本大震災の影響によるものと考えられます。	平成24年は、1.25と低い値になっていますが、これは、東日本大震災後の状況への懸念などから影響があったものと考えられます。
3	25	9行目	さらに、平成23年の東日本大震災とこれに伴う原子力災害は、市民生活に不安を与えるとともに、人口減少はさらに深刻化しており、将来の地域の活力低下が懸念されています。	さらに、平成23年の東日本大震災とこれに伴う原子力災害は、市民生活に不安を与えるとともに、以降、人口減少はさらに深刻化しており、将来の地域の活力低下が懸念されています。
4	30		新たな課題への対応や取り組みを行う際には、その内容などを踏まえ、戦略記載の事業やKPIなどの見直しを行いながら、着実に人口減少対策及び地域活性化を進めてまいります。	新たな課題への対応や取り組みを行う際には、 <u>リーサス（地域経済分析システム）</u> による分析を行うなどして、 <u>より実効あるもの</u> とすることに併せ、その取り組み内容などを踏まえ、戦略記載の事業やKPIなどの見直しを行いながら、着実に人口減少対策及び地域活性化を進めてまいります。
5	背表紙	策定年月	平成27年10月	平成27年10月 平成28年3月一次改定